

(第6回 デイ運営推進会議 平成31年4月22日開催)

1. 日常生活の支援について

◆前回の改善計画に対する取組み状況

前回の改善計画 今回は初回のため、なし

個人チェック項目	よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
0 前回の課題について取り組めたか?				

◆今回の自己評価の状況

(全職員へアンケート調査)	よくできている	なんとか出来ている	あまりできていない	ほとんどできていない
1 利用者様の特性に応じた柔軟なサービスを提供する為、適切且つ柔軟な人員配置(業務・シフトの工夫)を行っている。		8		
2 利用者様の状況について(個人情報管理に配慮した上で)必要に応じて関係者で迅速に共有できるように工夫されている。	4	4		
3 利用者様n状況の変化やそれに伴うサービス提供の変化等について、家族様への適宜・適切な報告・相談等が行われている。	2	6		
4 作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るための努力がなされている。		7	1	

出来ている点 (全職員へアンケート調査)

- ・利用者様情報をもとに、サービスを提供し個別に対応できるように職員間で話あっている。
- ・利用者様の状況について細かな気づきも記録し朝礼時共有出来ている。
- ・入浴時の身体状況や体調は送迎時や連絡帳または電話にて家族様・ケアマネージャー様に報告しております。
- ・個別で対応しなければならない時、それに時間が必要な時は、管理者が現場に入ったり予定のあった職員の時間を変更したりしている。
- ・利用者の変化や新たな気づきがあれば、職員間の連絡(口頭による説明、連絡帳の記載、アセスメントの追記)ケアマネージャー様や家族に報告出来ている。
- ・通所計画書等の説明は出来ている。

出来ていない点 (全職員へアンケート調査)

- ・利用者様の心の声や不満が聞くことが出来ていなかった。
- ・利用者様に計画の目標や内容は説明出来ていない。
- ・目標の説明を行った場合にも納得して実行に移せていない。
- ・利用者様の状況の変化は家族様に報告しているが、サービス提供の変化は管理者以外の職員はあまり関わっていない。
- ・計画についての説明は利用者に対して十分行われていない。実施は出来ていても内容の説明までは不十分。
- ・プランを基に作成した計画書であることを伝える意識が低かった。

なぜ?どうして?できていないのか?その理由 (全職員へアンケート調査)

- ・目標を達成する事に意識しすぎて、利用者様の気持ちや意識を得るための努力が出来ていない。
- ・サービスに関しての報告、相談は管理者に任せている部分が多い。相談員と職員とゆう連携がまだ確立出来ていない。
- ・計画の実施する事を重点に置き、主様の認識を得るとゆう所までできてなかった。
- ・好みやしたい事などアセスメントを元に利用者様に質問を会話に取り入れる事は出来るが、目標を説明できるような個別の関わりを持つのは難しい又、管理者や相談員業務であると思うため。

#### 具体的な改善計画

- ・計画書の情報を職員間で共有しケアマネージャー様や家族様に適切な報告出来るようにする。
- ・計画された目標を実行に移す際、事前に利用者に対し説明を行う。
- ・利用者の変化に対して職員、相談員間の情報を密にし、家族に適切な対応が出来る仕組みづくりをする。
- ・利用者様に計画書の説明を行う場合は利用日に時間を設け説明を行う

#### 運営推進委員様からのアドバイス・意見

- ・独居の利用者様の民生委員さんを把握されると家庭での様子がわかりやすくなります。
- ・独居の方は小さい事でも不安に思われ特に夕方は不安になられる事が多いです。普段からの訪問や電話を大変喜ばれます。台風の際は電話連絡をされると安心されます。
- ・昔出来た事を今もしてみたいという利用者様が多いです。今してみたいことを質問し一緒にする機会が増えると喜ばれます。

